



街のためにできることを考える

2月1日に中学生がディスカッションとSDGsカードゲーム

2月1日(土)、枚方市市民会館で市内の中学生が学校の枠を超えて、与えられたテーマについてグループごとに考え討論する。中学生は地域社会の一員であり、地域や枚方に関心をもってもらいたいという観点から、テーマは「地域や枚方をより住みよいまちにするために中学生にできること」。オリエンテーションでは、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」であるSDGsのカードゲーム「SDGs de 地方創生」を実施する。

特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センターと市が主催するもので、平成29年度から市制施行70周年記念事業として始まり、今年度で3回目の開催となる。

★プログラム

●オリエンテーション(12時50分～13時45分)

カードゲーム「SDGs de 地方創生」

SDGs(国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」)を用いたカードゲーム「SDGs de 地方創生」を実施。

●ディスカッション(13時45分～16時30分)

テーマ:「地域や枚方をよりすみよいまちにするために中学生にできること」

将来のまちづくりを担う中学生が、地域や枚方のことについて考える。市内の中学校10校から約60人が参加予定。平成29年度と30年度は共に「防災」をテーマに実施した。

中学生5～6人で1グループを構成し、ファシリテーターがディスカッションの進行をサポートする。ディスカッション後に、自分たちの意見を発表し、ディスカッションを通して、学んだこと、感じたこと、考えたことを全員で共有する。

昨年度までの参加者からは、「様々な視点に立った考え方に触れられて良かった。」「他校の生徒と意見交換できる貴重な機会になった。」「ディスカッションのテーマについて、自分の学校に持ち帰り話し合ってみたい」といった意見が寄せられた。

<お問い合わせ>

市民安全部市民活動課

☎: 072-841-1273 FAX: 072-841-5133

特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター

☎: 072-805-3537 FAX: 072-805-3532